

インディアカ



埼玉県インディアカ協会

さいたま

平成23年 3月 19日発行

50号

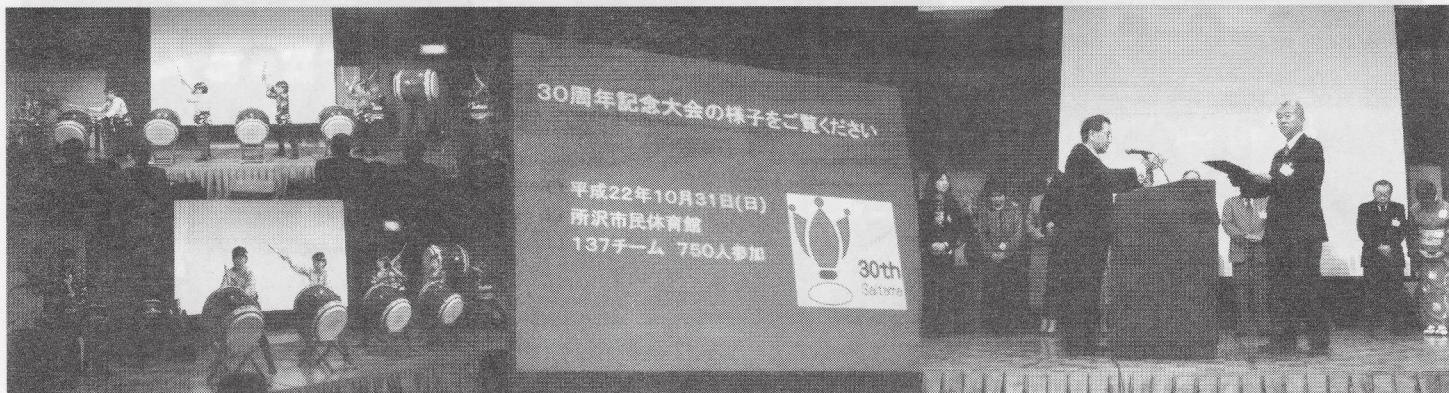
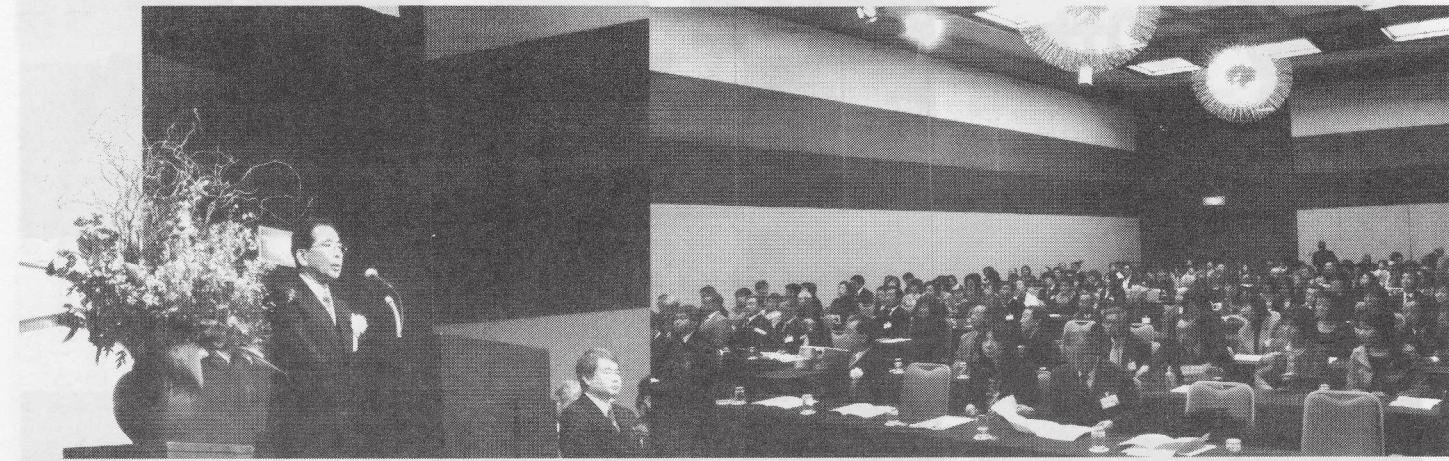
発行責任者

埼玉県インディアカ協会 会長 秋谷昭治

編集 SIA広報部

<http://sia.web.infoseek.co.jp/>

祝 埼玉県インディアカ協会創立30周年記念式典



記念誌のページをめくると、そこには輝かしい協会の「あゆみ」と、仲間の笑顔が…

平成23年1月23日（日）式典のオープニングは勇壮な祝太鼓の響きで始まった。大勢の御来賓の皆様より心温まるご祝辞、励ましのお言葉を頂戴し、本日の式典に出席できました事は、本当に幸せでした。178名の出席のもと、仲間を代表して頂く功労賞の重みに、今さらながら協会、家族仲間がいればこそと感謝の気持ちでいっぱいです。

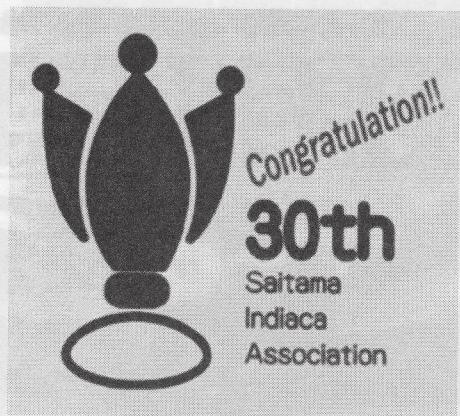
会場を移しての祝賀会は、久しぶりに会う仲間との歓談で、祝賀ムードも盛り上がり、目の色を変えて真剣勝負したお楽しみゲーム、満面笑顔のうちに楽しいひと時は、あつという間に過ぎ、ユニークな万歳三唱で宴たけなわの内に、お開きになりました。本日の式典、祝賀会を迎えるにあたり、日レク・県レク・JIA・各市町協会（連盟）クラブの皆様のご協力有り難うございました。各部会で何度も会議を開き、素晴らしい30周年にまとめ上げて下さいました役員の皆様、お疲れ様でした。

仕事 子育て インディアカ どれも立派に30年 これからも繋いでいきます 赤い羽根

記 鈴木 洋子

第23回埼玉県インディアカ中央大会

赤い羽根 力強く 華麗に舞う



男子

グリーンジャイアント（三郷市）

五連覇達成・来年も頑張りたい。



女子

ザ・イーズ（さいたま市）
昨年の雪辱うれしい！！



シニア女子

あじさい（ふじみ野市）
念願の初優勝・ヤッター



シニア女子オールド

スバルS・S（入間市）
連覇・最高！頑張った。



男女混合

ピンクパンサー（秩父市）

二連覇達成うれしい。次も狙うぞー



シニア混合ミドル

ザ・イーズ（さいたま市）

六年振りの復活優勝に感激。



シニア混合オールド

G・DASH（さいたま市）

初出場の中央大会・初優勝にビックリ

インディアカのメッカ 熱く・燃える



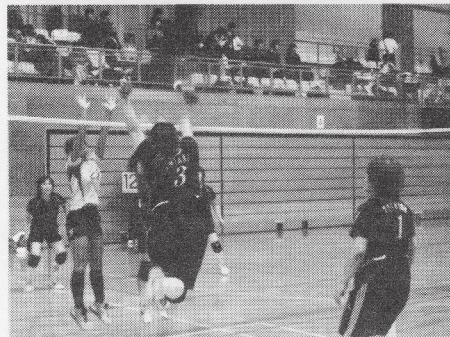
創立30周年記念大会の余韻が残る11月23日(祝・火)埼玉県インディアカ大会のメッカと呼ぶにふさわしい桶川サンアリーナで第23回中央大会は昨年より少ない97チーム。記録的猛暑の各ブロック予選会を通過した精鋭が集う熱戦の予感に夜来の冷雨も開会式には上がりました。

秋谷大会々長の素晴らしいファイトとフェアプレーの大会を期待する旨の挨拶に続き、各コート常連チーム、新規参戦チームあり火花散る激戦に波乱含みの大会となりました。

結果、表彰式は五連覇達成の男子・グリーンジャイアント、昨年七連覇を逃した女子・ザ・イーズの復活、初出場初優勝達成のシニア混合G・DASHありと種々のドラマも生まれました。素晴らしいファイトあふれるプレーで大会を盛り上げた選手の皆様お疲れ様でした。桶川市連盟役員、協会スタッフの皆様、本当に有り難うございました。

“又、来年も桶川サンアリーナでお会い致しましょう。”

記 五十嵐 権吉



種目	表彰順位	チーム	市町	種目	表彰順位	チーム	市町
男子	優勝	グリーンジャイアント	三郷市	男女混合	優勝	ピンクパンサー	秩父市
	準優勝	I・I・C	さいたま市		準優勝	ひまわり i	三芳町
	3位	トロビアン	さいたま市		3位	びたみん	ふじみ野市
	3位	仲三・式	川口市		3位	北谷 I・Cアドバンス	草加市
女子	優勝	ザ・イーズ	さいたま市	シニア男女混合ミドル	優勝	ザ・イーズ	さいたま市
	準優勝	HAYATE	さいたま市		準優勝	香日向	幸手市
	3位	ライク	さいたま市		3位	THE Fusion	さいたま市
	3位	メイビー	川口市		3位	H 2	ときがわ町
シニア女子ミドル	優勝	あじさい	ふじみ野市	シニア男女混合オールド	優勝	G-DASH	さいたま市
	準優勝	ブルーエンジェル	小鹿野町		準優勝	とっくりーず 雅	春日部市
	3位	ハムちゃんず	小鹿野町		3位	長倉クラブ	幸手市
	3位	リバティ	川口市		3位	白岡スリーエス	白岡町
シニア女子オールド	優勝	スバルS・S	入間市				
	準優勝	インディーズ	日高市				
	3位	桶川ひまわり	桶川市				
	3位	オリーブス B	さいたま市				

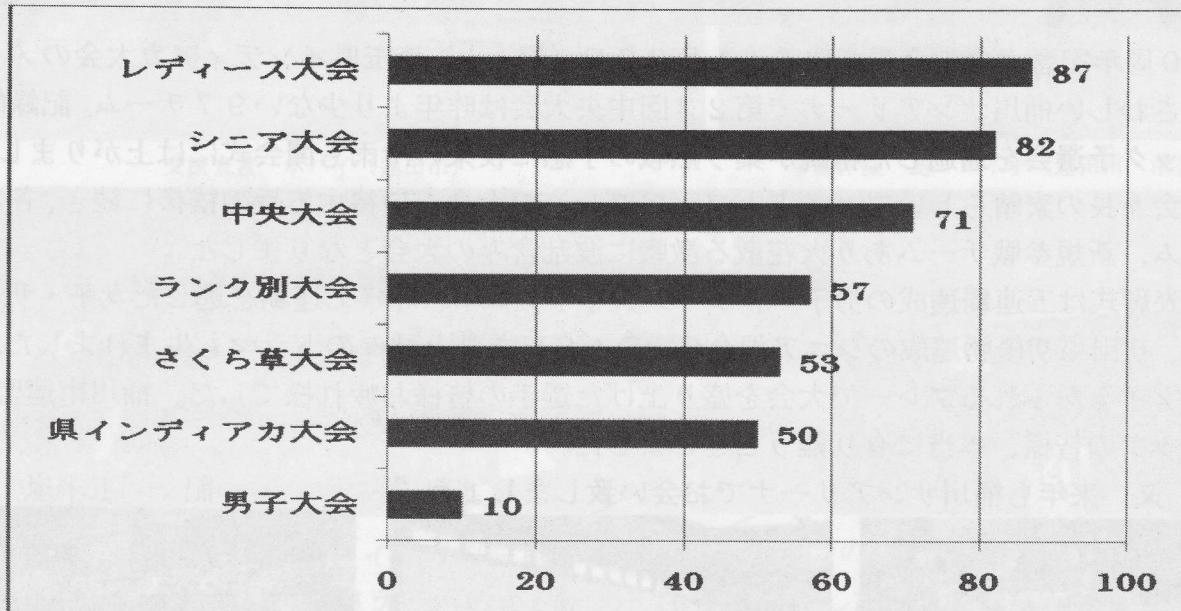


平成22年度 大会アンケート集計結果

第1位はレディース大会♪

◆コンセプトを打ち出した大会が人気！

「県の大会の中でどの大会が楽しいと感じますか、また参加・応援にいってみたいと思いますか」



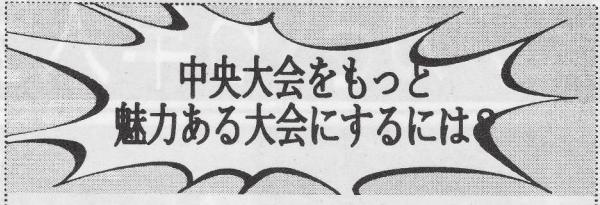
人気第1位は「レディース大会」。「輝いている女性（ひと）に人が集まる」のスローガンのもと、色別グループ対抗戦などをとりいれ、華やかで明るく楽しい大会との意見が多かった。

2位は「仲間たちといつまでも」が合言葉の「シニア大会」。「いつまでも仲間たちと続けていく素晴らしさを伝える大会」として今回も人気があった。同年代でプレーができることや、そんな仲間を見てずっと続けていこうという気持ちになれるとの声が聞かれた。

練習の成果を発揮する、年に一度の中央大会が第3位。関東甲信越、全日本へとつながっていくので、一回戦で強豪同士があたらないような方法をとれないかという意見があった。4位はランク別。来年度以降順位によってあがり、さがりを行う形式をとることに決定され、今年度ランクが決まったことにより次年度以降が楽しみな大会。コンセプトがはっきりしている大会ほど、上位に食い込んでいることが分かる。

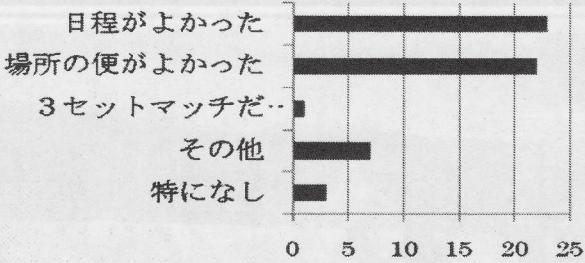
レディース大会～さくら草大会までの6大会より

アンケート回収率平均30%



- ・予選リーグ→決勝トーナメント方式
- ・他のブロックと対戦を希望（せめて1回戦は）
- ・審判（主審・副審）は指導審判委員に。
審判団の固定（準決勝以上）
- ・昨年上位はシードで
など（複数以上回答）

さくら草大会に参加した理由

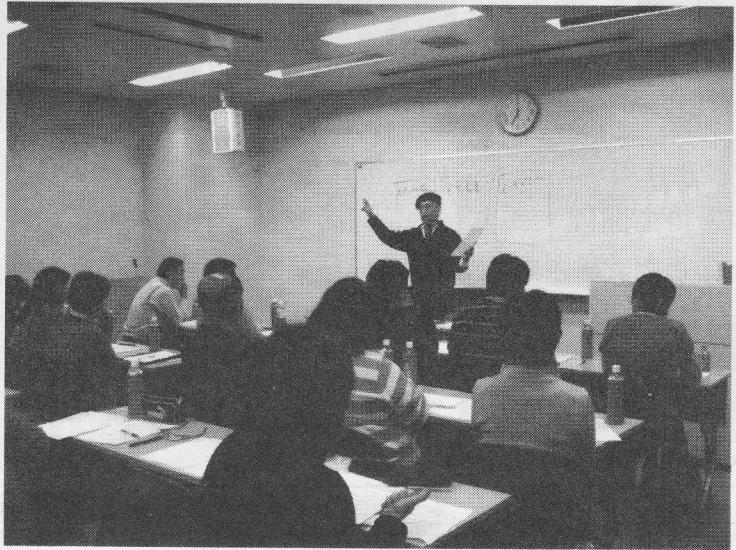


大会参加理由は日程23人、場所がよかったです22人であった（複数回答可）。さくら草大会は3セットマッチを行う大会としてうたっているが、場所と日程が合うことが参加の優先事項であることがわかる。

※アンケート集計結果前編は広報紙第48号に掲載されています。

達人に聞く！チラシづくりと人集めの極意

～第3回普及活動会議～平成22年11月27日(土)



今年度の普及活動会議では、各市町のインディアカ普及に役立てていただけたよう、さいたまNPOセンターから講師をまねき、普及教室などのチラシ作成の実践や、人を呼ぶコツなどを聞きしました。17名の参加があり、東邦一講師のお話も非常にわかりやすく参加した方からは、「目からうろこのような話が聞けてよかったです」「チラシ作りの見方が変わった」「親切な解釈が参考になった」「新たな一步がふみだせそう」「今後の活動の中で生かしていきたい」などの感想が聞かれました。

【普及に向けてのアイデア～県インディアカ大会アンケートより】

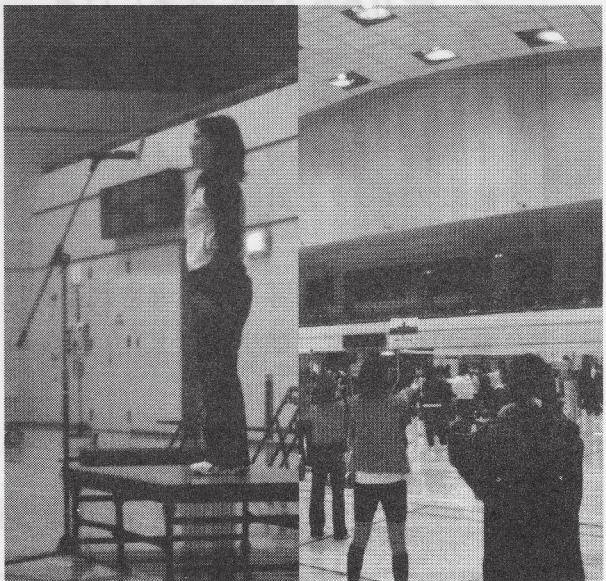
★男子、若い人、愛好者を増やすアイデアを教えてください

- ・イベント参加でアピール、知名度を上げる
- ・子ども、（中・高）文化祭、大学や高校で講習会、TVでスポーツ教室をやる。
- ・講習会（夜の講習会）を企画しては？
- ・健康の大切さ、身体を動かせる大切さのお手本を見せる。30年やっていることを伝える。
- ・親から子へ、家族から友だちへ広げていく
- ・小学校のレク行事に取り入れてもらう
- ・声かけ（友達など）、PR
- ・若者の大会をPRする
- ・自ら楽しむ

第15回埼玉県インディアカさくら草大会



交流宣言 ポパイ（蓮田市）



準備体操 島 レイ子（蓮田市・清久）



2月6日（日）埼玉県インディアカ協会創立30周年・冠大会の最後を飾る第15回さくら草大会が蓮田パルシーに於いて88チームの参加を得て開催されました。交流宣言・準備体操ともユニークな着想で笑いを交えてのスタートになりました。寒さ対策で開始から2時間、暖房を入れました。3セットマッチのコンセプト通りの熱戦が続き、試合の合間に柔道整復師のもとに体のアドバイスを求める方も多く見受けられました。コート移動も慣れてきてスムーズに行われました。優勝・準優勝の表彰、そして特別賞の発表で一喜一憂。お帰りにスナック菓子をお持ち帰りいただきました。東部ブロック会・蓮田市・スタッフの皆様ありがとうございました。

記 三ヶ尻 進

ブロック	種目	チーム数	優勝		準優勝	
1	男女混合A	7	ピンクパンサー	秩父市	ひまわり K	三芳町
2	男女混合B	6	ひまわり i	三芳町	ALPHA	富士見市
3	男子	5	プラスワン	所沢市	HAYATE	さいたま市
4	シニア男女混合オールド	5	TEAM 秋桜	松伏町	スリーエスクラブ	白岡町
5	シニア男女混合ミドルA	7	キヤツツ	所沢市	長倉	幸手市
6	シニア男女混合ミドルB	7	TEAM 秋桜	松伏町	とんぼ	秩父市
7	女子A	7	HAYATE	さいたま市	ポパイ&オリーブ	所沢市
8	女子B	7	東内野	川口市	シャトルランナーズ	川口市
9	女子C	6	グーフィーズA	蓮田市	チャンプ(さくら)	さいたま市
10	シニア女子オールド	4	レモンズ	小鹿野町	ミッキーマウスクラブ	宮代町
11	シニア女子ミドルA	7	ブルーエンジェル	小鹿野町	オリーブスD	さいたま市
12	シニア女子ミドルB	7	ポピンズ	幸手市	ZERO(空)	さいたま市
13	シニア女子ミドルC	7	ど・り～夢	さいたま市	白岡ステップ	白岡町
14	シニア女子ミドルD	6	白岡すみれ	白岡町	チャンプ(すみれ)	さいたま市

市町クラブ紹介⑧(順次クラブ掲載)

三芳町

ひまわり



インディアカ！！



女子チームで20年前に結成しましたが、オールド4名が残り現在は、インディアカ2世を含め、男女混合の若者が中心で活動。練習は他のチームでも、来る人は拒まず。

互いに、切磋琢磨しながら技術向上、コミュニケーションをはかり、思いやりの心を忘れず、時には皆で遊ぶ事も計画し、オールドと若者が上手く調和しつつ、居場所の良いチーム作りを心がけて頑張っています。

（スポーツ最前線）羽根の付いたボールをネット越しに手のひらで打ち合い、得点を競う競技「インディアカ」。羽根を付けた球を使う南米先住民の遊び「ペテカ」を基に、1930年代にドイツで考案されたスポーツだ。実は、埼玉は全国でもインディアカが最も盛んな地域の一つなのだ。インディアカのルールはバレーボールとほぼ同じ。羽根があるのが特徴だ。県インディアカ協会理事長の佐伯加寿美さん（51）は「レクリエーションとして楽しむことも、試合に勝つために本格的にプレーすることもできる」と、その魅力を語る。

気軽さ魅力「インディアカ」

埼玉は、全国大会で上位を狙う強豪チームがそろっているインディアカの先進県だ。11月に茨城県龍ヶ崎市で開かれた関東甲信越大会では、県代表チームが5部門中2部門で優勝し、来年6月に東京都内で開催される全国大会への出場を決めた。県インディアカ協会が発足して30年前からPTAなどを通じて普及が進み、協会に登録している選手は約2千人に、登録していない愛好者も約5千人に上る。競技人口が多いことも、県勢の強さを支えている。

さいたま市岩槻区の瓜生ヤヨさん（41）は、女子部門で全国大会出場を決めた「HAYA-T」の魅力を語る。「インディアカのエーションとして楽しむことができる、老若男女が気軽に取り組めるので、ボールのスピードが遅くなるのが特徴だ。佐伯加寿美さん（51）は、「レクリエーションとして楽しむことも、試合に勝つために本格的にプレーすることもできる」と話している。

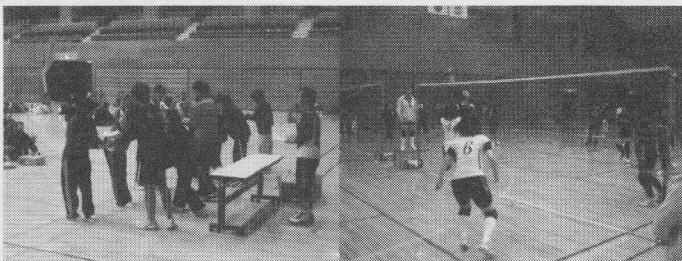
（門倉千賀子）



羽根のついたボールをネット越しに打ち合うインディアカ。県内には全国大会上位を目指す強豪チームも多い。

平成22年12月23日(木)産経新聞

ブロック会点描



H22・12・5 (日) 北部ブロック親睦大会（秩父市）



11月19日（日）南部ブロックふれあい大会が戸田市スポーツセンターに於いて40チームの参加で開催されました。例年2・3月実施を、12月に繰り上げ行いました。大会名に相応しく、和気藹々一日熱戦を繰り広げました。南部ブロック会、戸田市協会の皆様お疲れさまでした。

記 江尻 貞美



H23・1・30 (日) 東部ブロックレクリエーション大会

吉川市旭地区センターに於いて、36チームの参加で行われました。吉川市の皆様ありがとうございました。

（門倉千賀子）

埼玉県インディアカ協会創立30周年記念祝賀会



秋谷会長を囲んで・ご来賓の皆様



秋谷会長に感謝状贈呈



特別表彰



指導審判委員会表彰



個人・理事表彰



クラブ表彰



万歳三唱

編集後記

埼玉県インディアカ協会創立30周年事業、併行して広報紙の発行と大変忙しかった1年になりましたが、既報のとおり1月23日（日）創立30周年記念式典祝賀会が盛大に開催されました。各市町クラブ紹介も今号で最終回となり、原稿・写真等のご協力ありがとうございました。

「絆」が餅のように粘り強く交流が太くなつて欲しいと願いつつ毎号編集を行い、積み重ねて50号の発行となり広報紙も一つの節目となりました。随時、号外の発行も行ってまいりました。会員の皆様との更なるコミュニケーション、つながる広報紙を目指して行きたいと思います。

（三ヶ尻 進）

広報部 三ヶ尻 進 五十嵐権吉 金子治彦 鈴木洋子 藤村将行 江尻貞美 金子哲夫